

製品名: アセチルヒストン H4 (Lys16) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00849**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	H4C1
別名	H4K16ac; Histone 1 H4 antibody; HIST1H4K antibody; MGC24116 antibody; dJ160A22.1 antibody
遺伝子 ID	121504
SwissProt ID	P62805
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成アセチル化ペプチド

背景

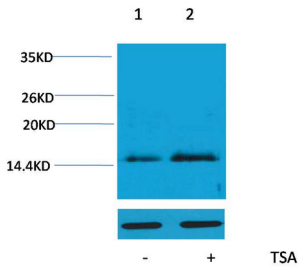
クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造

を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



アセチルヒストン H4 (Lys16) 抗体 (上) とベータアクチン (5B7-) 抗体 (下) TDY041 を使用した、TSA 溶解物で処理していない、または処理した HeLa 溶解物中のアセチルヒストン H4 (Lys16) のウエスタン ブロット分析。